

保護者様
地域の皆様

世田谷区立松丘小学校
校長 臼井 潤一

昨年度の改善方策の結果と次年度の重点目標について

令和5年度学校関係者アンケートから改善方策を作成し、令和6年度はその改善を図ってまいりました。その成果と課題を報告させていただきます。令和7年度の重点目標と改善方策は下の表をご覧ください。教職員一同さらに努力して参ります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和6年度の省察と令和7年度重点目標の具現化のための方策

◎ 重 点 目 標 1	(1) 重点目標	◎知・徳・体のバランスがとれた、やる気いっぱい松丘の子の育成
	(2) 令和6年度における数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習（算数・国語・英語）の定着により、学力向上をめざす。 ・縦割り班活動、クラス共遊びの充実により、思いやりの向上をめざす。 ・朝遊び、朝ラン、外遊び、食育の充実により、健康・体力の向上をめざす。 <p>①「学力向上に向けて、朝学習で国語・算数・英語に取り組んでいることは効果的である。」90%以上 <令和6年度> 75.8%（目標値 -14.2%） 「分からない」が18%ということで、取り組みや効果を周知できていないと考える。モジュールの取り組みについてHP等で周知していく。</p> <p>②「思いやりの向上に向けて、たてわり活動やクラス共遊びに取り組んでいることは効果的である。」95%以上 <令和6年度> 91.5%（目標値 -3.5%） 昨年度より否定的評価がやや増えている。たてわり活動やクラス共遊びの充実を図り、その活動の様子を伝えていくことを強化していく。</p> <p>③「本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる」90%以上 <令和6年度> 86.7%（目標値 -3.3%） クラス遊びが増えてきた。「校庭」「体育館」「屋上」を朝・中・昼休みに学年に割り振って工夫しながら使用している。「愛鳥園」での遊びも新たに追加された。校内研究として取り組んできた体育の授業では、運動量を確保しながら、児童の体力向上を図っている。保護者や地域の方に休み時間や体育の授業の様子を今まで以上に発信していく。</p>
	(3) 令和7年度における数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習（算数・国語・英語）の定着により、学力向上をめざす。 ・縦割り班活動、クラス共遊びの充実により、思いやりの向上をめざす。 ・朝遊び、朝ラン、外遊び、食育の充実により、健康・体力の向上をめざす。 <p>①学校独自項目「学力向上に向けて、朝学習で国語・算数・英語に取り組んでいることは効果的である。」90%以上 ②学校独自項目「思いやりの向上に向けて、たてわり活動やクラス共遊びに取り組んでいることは効果的である。」95%以上 ③「本校では、健康の増進や体力の向上に取り組んでいる」90%以上</p>
	(4) 具現化のための方策 ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・習熟の遅れがちな児童が少なくない実態から、週3回の始業前朝学習（算数・国語・英語）を継続して行う。基礎的・基本的な学力の確実な習得を図る。 ・たてわり班活動とクラス共遊びを月に1回実施することにより、相手のことを考えて、思いやりの行動ができるようにする。 ・始業前の朝遊び、朝ランニング、休み時間の外遊びを実施。食育の充実により健康・体力の向上を図る。

重点目標 2	(1) 重点目標	人の心を感じ、ともに生きるコミュニケーション力と社会的マナーを育成
	(2) 令和6年度における数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動を通して心を磨く「自問清掃」を学年の発達段階に応じて週1日確実に実施する。 ・あいさつこそ人と人との関わりの第一との考えのもと、児童・教職員のあいさつ100%運動を引き続き推進する。 <p>○学校独自項目「本校が心の育成(①我慢する心 ②自ら見付ける心 ③親切な心)のために自問清掃に取り組んでいることはよいことだと思う。」95% <令和6年度> 88.1% (目標値 -6.9%) 保護者への自問清掃の理解は進んでいるが、否定的評価がやや増えている。昨年度より多くの児童が意識して自問清掃を行うことができているが、学校全体の自問清掃の雰囲気さをさらに高めていく必要がある。</p>
	(3) 令和7年度における数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃活動を通して心を磨く「自問清掃」を学年の発達段階に応じて週1日確実に実施する。 ・あいさつこそ人と人との関わりの第一との考えのもと、児童・教職員のあいさつ100%運動を引き続き推進する。 <p>○学校独自項目「本校が心の育成(①我慢する心 ②自ら見付ける心 ③親切な心)のために自問清掃に取り組んでいることはよいことだと思う。」95%</p>
	(4) 具現化のための方策 ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度より全校で「自問清掃」を実施している。学校評価の中で高い評価を得たので、「自問清掃」を週1日継続実施することにより、無言で目標をめざす意思の疎通と共通化を図ることとした。これは学年の発達段階に応じて形態を変えて行われる。 ・心の育成のために自問清掃だけでなく、あいさつ運動の一層の充実を図る。令和7年度も、あいさつの重要性についての学びを繰り返し、あいさつ100%をめざす。特に、教職員の率先垂範をはじめ、児童のあいさつ運動を活用して、より一層の徹底を図る。
重点目標 3	(1) 重点目標	キャリア・未来デザイン教育、教育DXの充実推進
	(2) 令和6年度における数値と省察	<ul style="list-style-type: none"> ・「優郷の学び舎」幼児教育と小・中学校の連携を図り「探究的な遊びと学び」の教育の充実をめざす。 <p>⇒「近隣の幼・小・中学校で構成する『学び舎』による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている」75%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育DXによる教育の充実を図り、教職員の業務改善をめざす。 <p><令和6年度> 62.2% (目標値 -13.8%) 昨年度から3.2ポイント少なくなった。幼稚園との交流や保育園・幼稚園児学校見学は、アンケート後に行うことから、保護者や地域に伝わりにくい。アナウンスの方法を引き続き検討する。</p>
	(3) 令和7年度における数値による指標	<ul style="list-style-type: none"> ・「優郷の学び舎」幼児教育と小・中学校の連携を図り「探究的な遊びと学び」の教育の充実をめざす。 <p>⇒「近隣の幼・小・中学校で構成する『学び舎』による幼稚園・小学校・中学校の連携や交流活動が行われている」75%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育DXによる教育の充実を図り、教職員の業務改善をめざす。 <p>配布物をデータ化したり、教員間同士の連絡をメールで徹底したりすることにより、業務時間を大きく短縮させ、業務時間の改善をめざす。</p>
	(4) 具現化のための方策 ・背景 ・具体的な取組 ・評価・検証の方法等	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習習得確認会議」「学び舎合同授業研究会」「あいさつ運動」「幼・小交流会」「幼・小合同研修会」「世田谷子ども駅伝」「落ち葉はき」「近隣幼稚園・保育園就学前学校見学」などの活動の更なる充実を図り、連携・教育の充実をめざす。 ・「学び舎学校要覧」「中学校の学校公開」を保護者に配布し、「中学校の学校だより」「幼稚園だより」を校内の目立つ場所に掲示し、学び舎の活動、幼稚園や中学校と密な連携の充実をめざす。 ・タブレット端末を活用することで学習活動の幅を拡張し、探究的な学びの充実をめざす。